平成24年度当初予算　予算要求シート

整理番号	03　－　001	マスタープラン 3つの挑戦		マスタープラン 施策番号	1　－　7 － － －	局・課名	総務局　総務課
区分	新規・拡充・重点 －						（単位　千円）

事　業　名	高層館大規模改修事業
関連事業	庁舎管理事業、本庁舎エコ化事業

	平成22年度決算額	平成23年度予算額	平成24年度要求額
事　業　費		0	222,533
事業期間	H24～　H26	全体事業費	312,458

事業目的

・竣工後21年を経過する高層館の計画的な修繕・改修の実施による、①施設の長寿命化　②設備停止やそれに伴う二次災害のリスクヘッジ　③修繕・改修費用の平準化　を図る。
・設備更新時における省エネ効果の高い設備導入により、排出CO_2等、環境負荷の低減にも寄与する。

今年度要求のポイント

高層館は平成2年の竣工以来21年を経過し、建物及び設備機器の老朽化が進んでいることから、中長期の保全改修計画を策定し、計画に基づく修繕・更新を順次実施する。
ただし、自動火災報知設備等の防災設備については、設置から相当年数が経過する中で、部品供給が終了している等の状況に鑑み、火災発生時の被害拡大防止、来庁者の安全確保を図るうえからも、改修計画策定に先んじて更新を行うもの。

事業内容

（１）高層館の大規模改修計画の策定
　　建物の劣化度診断の実施

（２）自動火災報知設備・中央監視装置の更新、防排煙設備（防火扉）の改修
　　故障時の影響が大きいもの、また、既に部品供給が終了している設備を優先的に更新

主な要求内容

（単位：千円）

項目	23年度予算	24年度要求額	内容・積算等
高層館大規模改修計画の策定外		12,980	建物劣化度診断等
高層館自動火災報知設備の更新		175,883	
高層館中央監視装置の更新及び		33,670	
防排煙設備（防火扉等）の改修			
合計	0	222,533	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～23年度）】

【24年度】
（1）劣化度診断の実施と改修計画基本プランの作成（2）自動火災報知設備更新（3）中央監視装置更新（3年計画）（4）防排煙設備改修（防火扉・シャッター）

【今後（25年度～）】
（1）中央監視装置更新（26年度完了予定）
（2）改修計画策定、計画に基づく改修・更新等の実施

その他　特記事項